

平成25年3月25日

広島大学帝釈峡野外実習施設(帝釈峡遺跡群発掘調査室)

竣工記念式典を開催します

広島大学大学院文学研究科は、昭和52年より広島大学帝釈峡遺跡群発掘調査室を設置し、現地で実施する考古学実習を通じて、文化財調査の専門員や学芸員を数多く輩出してきました。

しかし、設置から35年が経過し、建物の老朽化が著しいことから、この度庄原市からのご支援も得て、新たな場所「まほろばの里」内に建物を新築し、下記のとおり竣工記念式典を開催する運びとなりました。

この度新築した「広島大学帝釈峡野外実習施設」は、帝釈峡遺跡群発掘調査室機能を中心としたものではありませんが、併せて本学の学内教育実習施設としての機能も有しており、考古学を学ぶ学生のみならず、学生の合宿、附属学校児童・生徒の野外活動、教職員の研修など、幅広い用途で利用する予定です。

本施設の整備により、本学の教育・研究活動がより活性化するとともに、本学と庄原市において学術的な連携基盤が強固となり、さらには、「まほろばの里」を中心とした地域の活性化に微力ながら寄与できれば幸いであると考えています。

記

■日時 平成25年3月27日(水) 11時30分～

■会場 帝釈峡まほろばの里
—庄原市帝釈峡博物展示施設「時悠館」前(大駐車場)—
(庄原市東城町帝釈未渡1909)

■式次第

- ・開式の辞
- ・式辞(広島大学学長 浅原 利正)
- ・挨拶(広島大学大学院文学研究科長 勝部 真人)
- ・来賓祝辞(庄原市 滝口 季彦 市長)
- ・工事概要説明(広島大学財務・総務室
施設計画グループリーダー 藏田 兼義)
- ・閉式の辞

※竣工式後、テープカットおよび施設案内を行います。

【お問い合わせ先】

広島大学大学院文学研究科
運営支援グループ 中家 さおり
TEL:082-424-6604、FAX:082-424-0315
E-mail: bun-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp